

SAKURADA & ATPCA COACH EDUCATION PROGRAM

Sharing Knowledge and World Class Methodologies

「レベル1コース」



桜田倶楽部

東京テニスカレッジ



Australian Tennis Professional Coaches Association

目次

ご挨拶..... 3

ATPCA とは 4

ATPCA の信念とコーチ認定証の説明

ATPCA のシステムとプラン

各コースレベルのスケジュール..... 8

グラジュエートレベル1のスケジュール

アドバンスドプロレベル2のスケジュール

ATPCA Japan の主要メンバー11

コーチメンバーシップとレベル1コース..13

スケジュールと合格条件

開催要項・申込方法



桜田倶楽部
東京テニスカレッジ



Australian Tennis Professional Coaches Association

ご挨拶

ATPCA Japan National Director
桜田倶楽部・東京テニスカレッジ
渡邊大輔



2016年に、桜田倶楽部の主な目的である「選手育成」と併せ、テニス界の指導者の皆様を対象にした「コーチ研修プログラム」をスタートさせました。

第1回 ATPCA レベル1コースは2017年に東京会場(現:モリパークテニスセンター)及び福岡会場(グローバルアリーナ)にて、2018年には東京会場(現:モリパークテニスセンター)にて開催されました。講義内容はATPCAの理念である「実用性が高く、科学的に裏付けされた、構造的なメソッド」になっており、競技トップクラス選手指導を経験してきた外国人講師の観点から進めていくものとなっております。レベル1コースにおいては、コーチに必要な哲学観や倫理観などのレクチャーも盛り込まれておりますので、今後指導者を目指す方、既にキャリアを積まれている方々にとっても、自らの中にコーチとしての「基礎」を作る機会として活用して頂きたいと願っております。

レベル2コースでは、更に指導対象者の目標とするパフォーマンスが高くなることを想定した講義内容となっております。今回は、ATPCA International リーダーであるコンラドコーチが来日し、その直々の指導により講義を行ってまいります。オンコートでの解放感と躍動感の中で従来の講習会と呼ぶものとは異なる実践的で魅力あるプログラム、また、ここでの出会いを継続的なコミュニケーションの場にしていくことも大きな目的としております。是非、皆様のご参加をお待ちしております。

ATPCAとは？

ATPCAの信念とコーチ認定証の説明

ATPCAは世界中のテニスコーチ達に最高水準のコーチングトレーニング、そしてサポートを非営利的に提供しています。

ATPCAのコースはオンコートを中心に行われ、現場ですぐに活用できるスキルをコーチ達に広めることをモットーとしています。それぞれのコースは、世界のテニス中心国のコーチングメソッドを参考にして作られています。コースのクオリティー向上のため、常に最新のコーチング技術と情報を取り入れることに専念しています。

ATPCAは非営利団体として1967年にオーストラリアで設立されました。1997年には、VETAB (Vocational Education and Training Accreditation Board)と Australian Qualifications Framework から正式に教育機関(Registered Training Organisation; RTO)として認められました。その後の1999年には、Australian Sports Commission からも認可されました。ATPCAはVETABと提携して、業界全体のコーチング技術の向上を目標に、コース内容を発展させて来ました。

今現在、世界中で5000人以上のテニスコーチがATPCAのコーチ認定証保有者として活躍しています。

この40年間、ATPCAは沢山のテニスコーチを輩出してきました。また、ATPCAはオーストラリア内のテニスコーチング教育機関の中でも一番長い歴史を持っています。この経験をもとに、オンコートと実用性に重点を置いたコースをATPCAは行ってきました。テニスコーチ達はATPCAの認定証を保有することにより、それを持っていないコーチよりも、自身のビジネスや就職先の幅を広げることが可能です。ATPCAコーチ認定証は業界内のコーチング技術の底上げを目標としています。

ATPCAの日本でのミッションは、日本のテニスコミュニティのサポートと、日本独自のコーチング技術と世界最新技術との架け橋となることです。それと共に、最新のコーチング情報の発信源となり日本のコーチング技術の発展に貢献することも目標としています。

桜田倶楽部はATPCAをサポートすることを通じて、世界最高水準のコーチング技術を日本に広める発信源となることを目標としています。これを通じて、ATPCAの信念とメソッドを日本のコーチ達にも広めたいと考えております。

ATPCAのシステムとプラン

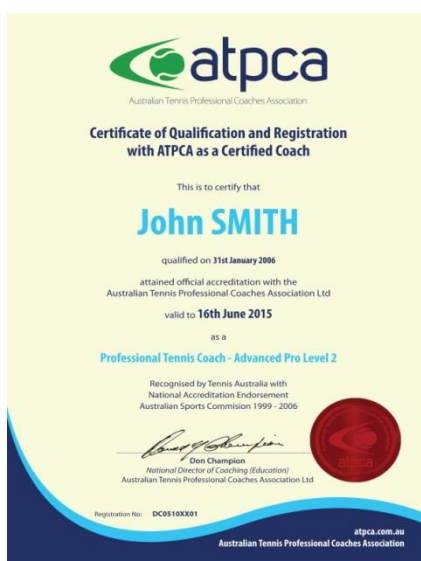
3つのATPCAの主要システム:

- コーチングコース(Level 1、2、3):

コーチングコースLevel 1、2、3はATPCAのコーチ認定証取得を目的としたコースです。このコースは世界水準の知識を提供するだけでなく、現場で活用することを目的としたコースです。



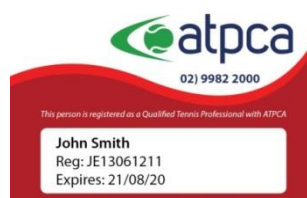
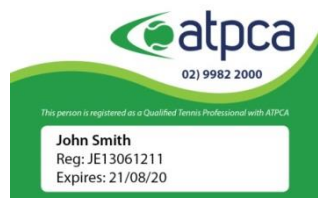
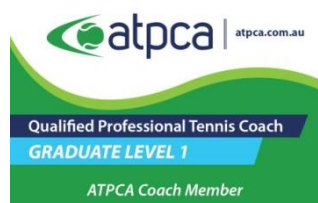
認定証 - グラジュエートレベル1



認定証 - アドバンスドプロレベル2



認定証 - マスタープロレベル3



インターナショナルコーチ認定証

グラジュエートレベル1は経験の浅いコーチの為のコースです。Level 1を修了することで、子供から中級の大人のコーチングに必要な最低限の技術と知識を習得することができます。

アドバンスプロレベル2は3日間、21時間にわたって行われます。このコースではLevel1で習得した技術と知識を、さらに掘り下げて扱っていきます。ゲームプレイ、戦略そしてフットワークに重点を置いたコース内容で行われます。Level2を修了することでジュニア育成と上級の大人のコーチングを行うことが可能になります。

マスタープロレベル3はプロ選手をコーチングする際に必要な内容を扱います。このコースの講義は、バイオメカニクス、フィジカルコンディショニング、栄養学、ビジネス、フットワークそして心理学などのエキスパート達によって行われます。コースは合計24時間行われ、修了後は自身のクラブの経営やプロ選手の育成が可能になります。

カンファレンス:

ATPCAカンファレンスは複数のカンファレンス(1日)から構成され、ATPCAのメンバーではないコーチにもコーチング技術の知識を提供することを、目標としています。それぞれのカンファレンスでは、最新のフィジカル、戦略、ストロークのテクニックの知識、そしてそれらの活用方法を網羅しています。

カンファレンスの写真



東京



大阪



福岡



沖縄

ATPCA は知識と状況の提供だけではなく、コーチ間のコミュニケーションと更なる教育をサポートしています。また、ATPCA のウェブサイトでは最新のコーチング情報の掲載以外にも、ソーシャルメディアやニュースレターなどのメンバーサービスの利用が可能です。メンバーはソーシャルメディアを通じて、自身のクラブで行われるイベントや活動の詳細を、宣伝することも可能です。



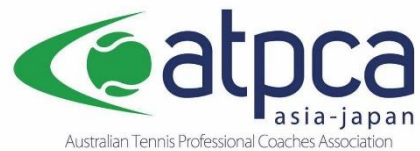
桜田倶楽部 東京テニスカレッジ



コーチングトレンドにおける最新情報共有会(大阪)



オンコート特有のドリル講習会(東京)



各コースのスケジュール

ATPCA グラジュエートレベル1のスケジュール

ATPCAグラジュエートレベル1のコースは8ユニット、合計12時間の受講時間で行われます。受講者はこの8つのユニットを修了することでジュニアから中級者をコーチする際に必要な情報と技術を学ぶことができます。

Day 1	テーマ	概要	オンコート
	オープニング	受講者のテニス技術の判定 コースの概要説明と始めの挨拶	30分
	コーチングスキル コーチとしてのプロ意識	コート上での安全、応急処置、コーチとしての役割、プロフェッショナリズム、コミュニケーション、コーチとしての倫理、生徒の父母との接し方	70分
	基礎理論	球出しの方法、バリエーション、ターゲット、技術の見分け方、技術の違う生徒達のコーチング方法、ハラスメント、スポーツマンシップ、フィットネスと柔軟性	110分
昼食			
	フォアハンド	グリップ、ゲームセンス、フットワーク、フォアハンドのバイオメカニクス、スピンの種類、プログラム、エラーの種類。雨天時のプログラム、トーナメントの種類	105分
	バックハンド	グリップ、バックハンドのバイオメカニクス、片手と両手バックハンドの選び方、スピンの種類、ロブ、プログラム、エラーの種類	90分

Day 2	テーマ	概要	オンコート
	サーブ オーバーヘッド	グリップの種類、サーブのバイオメカニクス、ボルトス、サーブ技術の習得とその過程、サーブのバリエーション、プログラム、エラー、オーバーヘッドショットの種類	90分
	ボレー	グリップの種類、ドリル、バイオメカニクス、フットワークの種類、プログラム、エラー	60分
昼食			
	ゲーム 子供用のテニスコート 及び用具	コーディネーションプログラム、生徒達全員が常に動いているレッスン環境、ゲームセンス、テニス初めての生徒、様々なゲーム、レッスンの組み立て方、子供用のテニス用具を使ったレッスン	75分
	戦略、身体障害がある方のためのテニス	テニスに関するビジネス、戦略の立て方、有望な選手の発掘と育成、障害のある選手たちへのコーチング	60分
	最終テスト	筆記テスト	30分
合計 12 時間			

ATPCAアドバンスドプロレベル2のスケジュール

アドバンスドプロレベル2習得のためのコースは15時間のオンコートトレーニング、6時間の講義と25時間の現場研修(例外を除く)で構成されています。これらの項目を全て修了することによりアドバンスドプロレベル2の認定証が授与されます。アドバンスドプロレベル2は上級のジュニアから大人のレッスンをを行うのに必要な情報を扱っています。

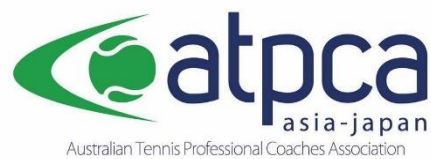
Day 1	テーマ	概要	時間
	コースの概要説明	始めの挨拶、ウォームアップラリー、スピンの種類と特性、球出しの方法、アドバンスドバイオメカニクス、キネティックチェーン、技術エラーの発見の仕方とアドバイス	120分(オンコート)
	講義	選手の健康管理、怪我の予防とケア、身体的障害のある選手のレッスンについて	60分(講義)
	講義	メンタル面の技術、ボールマシンの活用方法、コミュニケーションスキル	60分(講義)
	アドバンスドフォアハンド	フォアハンドの重要性、グリップの種類、フォアハンドのバイオメカニクス、筋肉の弾性エネルギーの重要性、フォアハンドのテイクバック、オープンスタンス、トップスピンとスライスの違い、アプローチとドロップショット、技術エラーの発見の仕方とアドバイス	120分(オンコート)
	高度な戦術	リターン、リターンとポーズ時の集中の仕方	60分(オンコート)

Day 2	テーマ	概要	時間
	アドバンスドバックハンド	イースタングリップ VS コンチネンタルグリップ、バックハンドのバイオメカニクス、バックハンドのテイクバック、両手バックハンドのスライス、バックハンドでのリターン、技術エラーの発見の仕方とアドバイス	120分(オンコート)
	講義	フィットネステストとフィジカルトレーニングとコンディショニングの基礎、スポーツ栄養学	60分(講義)
	講義	スキルデベロップメントプログラム、それぞれの生徒に合わせたレッスン計画、ビデオ解析方法	60分(講義)
	アドバンスドサーブとスマッシュ	ボールトス、サーブとスマッシュのバイオメカニクス、サーブのキネマティクス、サーブ技術の向上、スマッシュ、技術エラーの発見の仕方とアドバイス	120分(オンコート)
	アドバンスドボレー	ボレーのグリップ、ボレーのバイオメカニクス、ボレーの種類、高度なボレー技術の習得、技術エラーの発見の仕方とアドバイス	60分(オンコート)

Day 3	テーマ	概要	時間
	アドバンスドフットワーク	6つの打点とそれに関連したフットワーク	120分(オンコート)
	講義	ディスカッション、フォアハンド、バックハンド、サーブとスマッシュ、ボレー、研修課題とそれに必要なテキストなどについて、テニストーナメントの運営について、高度なシングルスとダブルスの戦術	60分(講義)
	講義	コーチングビジネス、マネージメント、プロシヨップの運営、メールアドレスの登録方法	60分(講義)
	アドバンスドゲームとドリル	ウォームアップゲーム、生徒全員が常に動いている状況を作る、ゲームセンス、フォアハンドとバックハンドのドリル、サーブのドリル、ボレーのドリル	120分(オンコート)
	オンコートで行ったテーマの復習	アドバンスドフォアハンド、アドバンスドバックハンド、アドバンスドサーブとスマッシュ、アドバンスドボレー	60分(オンコート)



桜田倶楽部
東京テニスカレッジ



ATPCA 国際イベント – Shanghai Rolex Masters

ATPCA Japan Leaders

渡邊大輔 - ATPCA Japan National Director



- ・桜田倶楽部・東京テニスカレッジ 育成部門ヘッドコーチ
- ・(公財)日本テニス協会公認 S 級エリートコーチ
- ・プリンスアドバイザースタッフ

「主な指導経歴」

- ・長年、主に桜田倶楽部にてITF、グランドスラムジュニアレベル及び全国トップジュニアを育成、指導
- ・イタリアを拠点にし現地の WTA 及びITF選手を指導(2000~2002)
- ・ナショナルチーム U18 および U21 メンバーと国内外遠征を同行指導(2010~12) (株)グローブライドにてプリンス選手担当スタッフとして活動(2012~14)、2015年~ 現職

Conrad Singh /Australia (コンラッド シン / オーストラリア)

ATPCA International Head of Coach Education



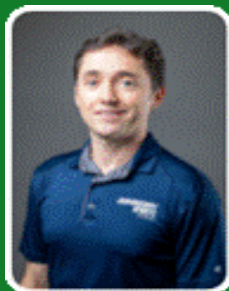
- ・Centercourt Sports Academy (NJ USA) CEO(最高経営責任者)
- ・30年を超すキャリアにおいて、バイオメカニクスの学士をベースにグランドスラムレベル選手指導、世界マーケットにおいての著作やプレゼンターとして活動。選手をトップパフォーマンスに引き上げるための豊富なアイデアと科学的に裏付けされたメソッドは国籍を超えて多くの選手や指導者たちから評価されている。

「主な指導経歴」

- ・主にオーストラリア、ヨーロッパ、中国、米国などで指導経歴を積む。ATP、WTA のツアープレイヤー及びトップステージを目指すジュニアを多数育成指導
- ・Tennis Australia(オーストラリアテニス協会)レベル3“Elite High Performance Coach ”(*Elite High Performance Coach は、オーストラリアで最も高い位置にある資格)
- ・現在、ITF国際コーチャーズカンファレンスや国際コーチサミットを含む舞台でレギュラー講師として活躍している

Cinto Casanova/Spain (シント カサノバ / スペイン)

ATPCA Japan Coach Education Manager



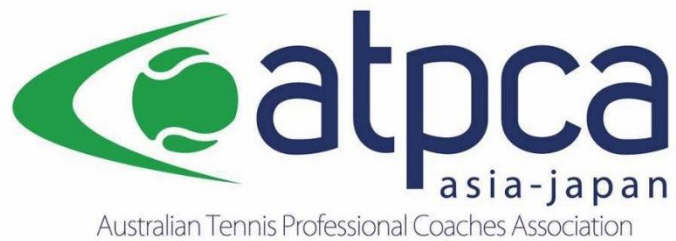
- ・Centercourt Sports Academy Director of Coaching
- ・主にスポーツ科学における教養をベースに、スペイン、中国(上海)、日本にてキャリアを積み、非常に強度が強く、機能的な独自のメソッドを展開してきた。現在はアメリカを拠点にし、ディレクターとして魅力あるプログラム作りに取り組んでいます。

「主な指導経歴」

- ・多くのATP及びWTA選手、ITF世界ジュニアランキング No.1をマークしたXu Shilin選手を含む中国ナショナル女子チームのメンバーや、ITFレベルのジュニアに至るまでのフィジカル部門を指導。また、2015年ロレックス上海マスターズ時に開催された「ATPCA コーチャーズカンファレンス」においては、フィジカルトレーニングについての講師を務めた。フィジカルの強化と技術スキルの習得を結びつけることが信条。



桜田倶楽部
東京テニスカレッジ



〒182-0017 東京都調布市深大寺元町 2-24-2

TEL: 042-488-8870 FAX: 042-488-1610

E-mail: info@sakurada-club.com

ATPCA コーチメンバーシップ グラジュエートレベル1コース

メンバーシップ

ATPCA コーチの認定証取得により、日本だけではなく、世界中で通用するコーチとしての認定証取得者とみなされます。すべての ATPCA 認定証取得者は技術取得プロレベル1またはそれ以上の認定証取得者となります。

年会費 19,000 円(税込)

メンバーのメリット

<ATPCA メンバーシップの特典について>

- ① ATPCA 資格証明書の発行(国際的に認められた資格)
- ② コーチライセンス ID カードの発行
- ③ ATPCA メンバー専用の動画プラットフォーム「kajabi」へのアクセス権
※新しく導入された「kajabi」とは、オンライン教育動画プラットフォームの名称です
今回更新する ATPCA メンバーの皆様は、このプラットフォームにアクセスすることが出来、
レッスンドリル、カリキュラム、テクニカルな指導法など、様々な情報をご覧になれます
また、動画コンテンツは定期的に更新されます。きっと皆様の現場の指導に役立つ力強い
ツールになると思います
- ④ 継続的なサポート:カリキュラム、スケジュール、ドリル内容、進捗状況の共有
※リクエストに応じて技術的なアドバイスを提供します。
(プレーヤーのビデオを送信してください。フィードバックを含むレポートを送信します)
- ⑤ 米国でのコーチ教育経験
- ⑥ ATPCA パートナーとのビジネス及び雇用の機会
- ⑦ ATPCA JAPAN 主催の講習会の受講割引

※コースを受講される方は、合否に関わらず ATPCA Japan メンバーとなり、年会費を納めて頂く必要があります
メンバーの方には上記特典が付与され、ATPCA Japan はいつでもメンバーのサポートを行います
コースの合否によって、認定証・コーチ証を発行できない場合がございます

グラジュエートレベル1 - スケジュールと認定条件

Day 1	テーマ	概要	オンコート
	オープニング	受講者のテニス技術の判定 コースの概要説明と始めの挨拶	30分
	コーチングスキル コーチとしてのプロ意識	コート上での安全、応急処置、コーチとしての役割、プロフェッショナルリズム、コミュニケーション、コーチとしての倫理、生徒の父母との接し方	70分
	基礎理論	球出しの方法、バリエーション、ターゲット、技術の見分け方、技術の違う生徒達のコーチング方法、ハラスメント、スポーツマンシップ、フィットネスと柔軟性	110分
昼食			
	フォアハンド	グリップ、ゲームセンス、フットワーク、フォアハンドのバイオメカニクス、スピンの種類、プログラム、エラーの種類。雨天時のプログラム、トーナメントの種類	105分
	バックハンド	グリップ、バックハンドのバイオメカニクス、片手と両手バックハンドの選び方、スピンの種類、ロブ、プログラム、エラーの種類	90分

Day 2	テーマ	概要	オンコート
	サーブ オーバーヘッド	グリップの種類、サーブのバイオメカニクス、ボルトス、サーブ技術の習得とその過程、サーブのバリエーション、プログラム、エラー、オーバーヘッドショットの種類	90分
	ボレー	グリップの種類、ドリル、バイオメカニクス、フットワークの種類、プログラム、エラー	60分
昼食			
	ゲーム 子供用のテニスコート 及び用具	コーディネーションプログラム、生徒達全員が常に動いているレッスン環境、ゲームセンス、テニスが初めての生徒、様々なゲーム、レッスンの組み立て方、子供用のテニス用具を使ったレッスン	75分
	戦略、身体障害がある方のためのテニス	テニスに関するビジネス、戦略の立て方、有望な選手の発掘と育成、障害のある選手たちへのコーチング	60分
	最終テスト	筆記テスト	30分
合計 12 時間			

認定書取得において下記の条件が必要になります

受講者の技術レベルの評価

課題をプレゼンターに提出するかメールでヘッドオフィスへ転送

20分から30分のオンコートでのコーチングアセスメント

10時間以上のコーチングの経験または20時間以上のコーチングの見学経験

筆記テスト

開催要項・申込方法

主催：桜田倶楽部・東京テニスカレッジ

共催：「申請中」

主管：桜田倶楽部・東京テニスカレッジ

Australia Tennis Professional Coaches Association (ATPCA)

期日および会場(予定):

大阪会場 2025年6月9日(月)・10日(火) Day1 9:00-17:00 Day2 9:00-16:00

「江坂テニスセンター」吹田市芳野町13-50 (電話)06-6338-1472

講師：コンラド シン ※講義は通訳(渡邊大輔)を介して行います

受講費： ¥56,000(税込) } 受講費・年会費を同時に納めて頂きます
年会費： ¥19,000(税込) }

※申込締切後、お申込者に入金のご案内を改めてお送りいたします

申込方法： テニスペアにて2025年3月24日(月)よりお申込み開始

※原則としてお申込み後のキャンセルは 出来かねますのでご了承下さい

問合せ先：桜田倶楽部・東京テニスカレッジ 担当：渡邊

(所在地)〒182-0017 東京都調布市深大寺元町2-24-2 (電話)042-488-8870

締切：2025年4月30日(水)

※人数が一定数に達していない場合は、中止とさせて頂く場合がございます